



2023年12月8日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン  
代表者名 代表取締役社長 興水 英行  
(コード:3927 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 石井 雅之  
(TEL. 03-5210-3061)

## (開示事項の変更) 当社連結子会社による第三者割当増資引き受けに関するお知らせ

当社の2023年11月16日付公表「当社連結子会社による第三者割当増資引き受けに関するお知らせ」における経過状況について、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 経過状況

当社連結子会社であるフーバー・インベストメントは、2023年11月16日付公表「当社連結子会社による第三者割当増資引き受けに関するお知らせ」のとおり、サイバーコマンド株式会社（以下、「サイバーコマンド」という。）の第三者割当増資の引き受けによる同社株式の取得（以下、「本株式取得」という。）を予定しておりましたが、サイバーコマンドが創業4年目のスタートアップであることを考慮し、サイバーコマンドへ出資を行うことを前提としつつ、よりリスク低減を実現できる形での本株式取得の実施を模索し、サイバーコマンドとの協議を継続しておりました。

その結果、フーバー・インベストメントとして、前回公表時の出資規模を維持しつつ、初期リスクを低減できるよう、「第三者割当増資引き受け」ではなく「普通株式転換条項付融資」（以下、「本転換条項付融資」という。）による出資とすることをサイバーコマンドと合意いたしました。本転換条項付融資は、今後、予定されている第三者割当増資が実施される際に普通株式へと転換する条件としております。これは、直近でサイバーコマンドへ新株予約権等による出資を行っております潜在株主方々の転換条件と一部共同歩調をとる内容となっております。本転換条項付融資により、フーバー・インベストメントは、転換までの期間の投資リスクを低減することができ、転換時には、他の投資家とともにサイバーコマンドへの出資を行う形となり、フーバー・インベストメントの求める出資形態であると判断し、本転換条項付融資での出資実施をサイバーコマンドと合意するに至りました。

#### 2. 本転換条項付融資

本転換条項付融資の実行に伴い、フーバー・インベストメントの投資額（支出額）は、前回公表内容から変更はなく、また、転換後にフーバー・インベストメントが取得するサイバーコマンドの普通株式の所有株式数及び議決権数に変更はありません。

### 3. 日程

(1) 本転換条項付融資に係る取締役会決議日	2023年12月8日
(2) 本転換条項付融資に係る契約締結日	2023年12月11日(予定)
(3) 本転換条項付融資の実行日	2023年12月11日(予定)

### 4. 今後の見通し

本転換条項付融資が、2024年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以上